

ケアリング まいあーじゅふ千通信

2022年8月号

9月に入りました。昼間はまだまだ暑いですが、朝夕の風は秋を感じるくらいに涼しく感じるところです。依然としてコロナの感染者が多い状況が続いています。通信を作成している段階では9月21日まで医療非常事態宣言が出される予定です。しかし、これも宮崎県の感染者数によって期間が延びることがありますので、今後の面会などの対応について不明瞭な部分が多いところです。当施設の職員も濃厚接触疑い、風邪症状がみられるなどで、自宅待機させることが多く入所者様の支援もぎりぎりのところで行っています。なんとかコロナの侵入を防いでいる所ですが・・・厳しい状況が続いています。

ワクチン接種を希望された方は8月に全員接種が終わりました。数名の方が副反応と思われる症状がみられています。当施設の場合は、接種してから数週間たってから状態が悪化する方が数名みられています。ワクチン接種が原因とは言い切れないのですが、1回目～4回目接種後の統計を見ると、すぐに熱発する方は解熱も早く特に問題はみられていません。しかし、2週間前後に食欲不振、けいれんやヘルペス、心不全等の症状がみられる方が必ず数名いらっしゃいます。ワクチンとの因果関係は何とも言えませんが、接種のたびに遅れて体調を崩す方がいるのが実態です。国にはこのあたりの実情も、各病院からの情報をもとに調べてもらいたいのですが、どうしてもワクチン接種を促すことばかりにベクトルが向いているというか……。国民として、きちんとした判断ができるためにも、裏表ない情報の発信をお願いしたいところです。

※宮崎県下、感染急拡大に伴いまして面会については、ガラス越しの面会となります（ドアは開けることができません）

※感染の疑いについて早期発見できるよう、管理者が中心となり、毎日の検温の実施、食事などの際における体調の確認を行う等により、日ごろから利用者の健康状態や変化の有無等に留意する。

※職員の健康管理に留意し、出勤前の体温計測を徹底。発熱、咳などの症状が認められる場合には出勤しない・させないこと。

※感染が疑われる場合、「新型コロナウイルス感染症受診・相談センター0985-78-5670」に相談する事。速やかに当該施設内での情報共有を行い、当該利用者の家族などへ報告を行う。PCR検査を行った場合、宮崎市介護保険課事業所指導室に直ちに報告する事。

※ご不便をおかけしておりますが、面会の時間については13時～14時の間で前日までのご予約をお願いいたします。※県外在住のご家族様面会につきましては、宮崎市内に帰省後、2週間は面会ができませんので、ご了承のほど、よろしくお願いいたします。

それでは、8月の皆様の活動内容をご覧ください(*^_^*)





